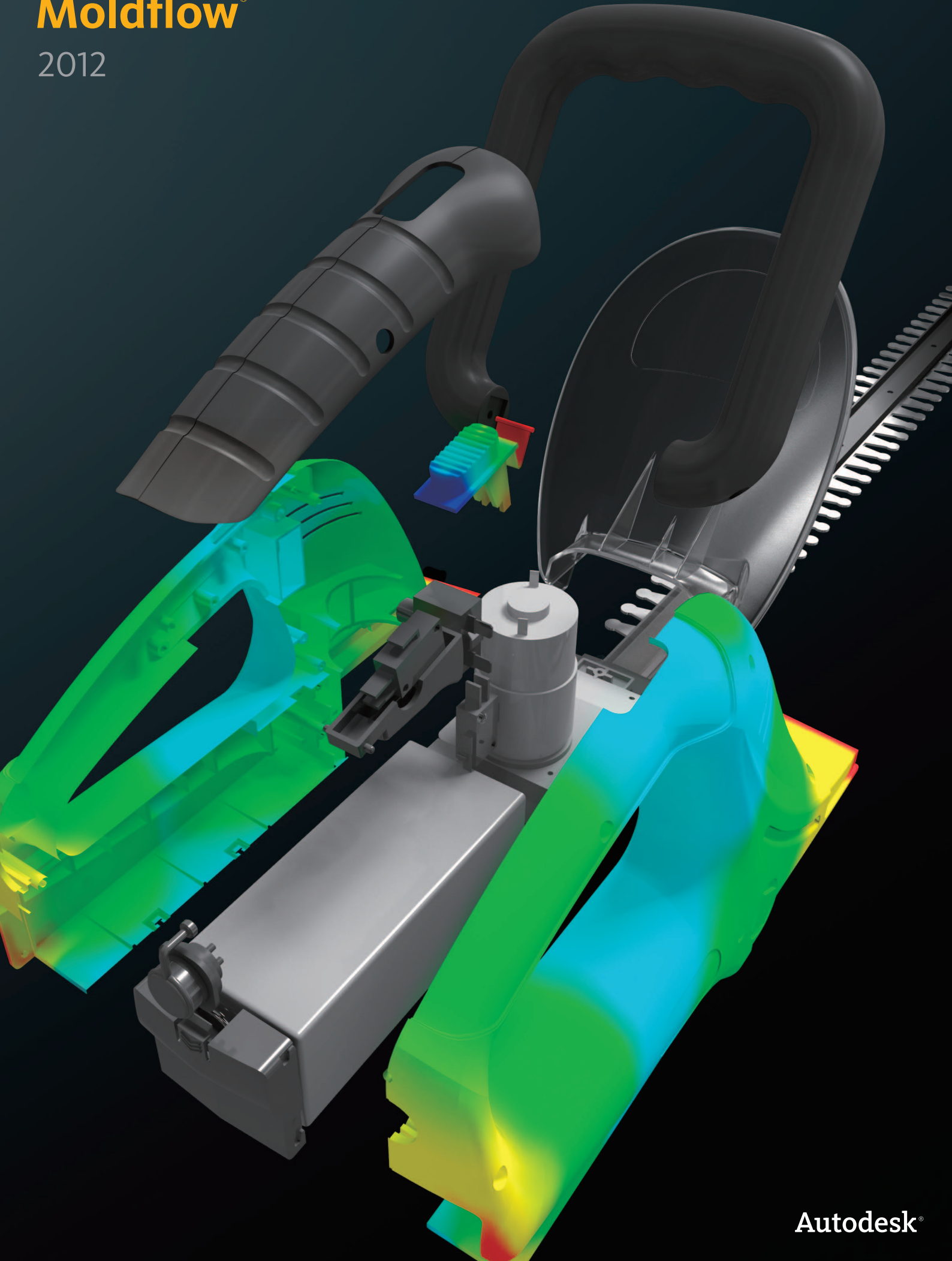


Autodesk® Moldflow®

2012



確信を得たプラスチック製品設計と金型設計の為に 設計と成形条件の最適化の為に

こんな悩みがありませんか？

- 環境に優しい設計ができていない
- 短時間に解析が行えるツールが欲しい
- 材料選択を行うすべがない
- 金型設計の妥当性がつかめない
- 試作レスが理想だが、手段が見つからない
- 解析の精度を追及していきたい
- 他部門、関係会社との技術
コミュニケーションに時間がかかる

Autodesk Moldflowがサポートします

Autodesk Moldflow Adviser

スピーディーな解析作業とスピーディーな設計指針の決定に

主な特長

- フレキシブルな管理が可能な
ネットワーク ライセンス
- 自動メッシャー
- そり要因解析
- 8,600種類を超える熱可塑性材料データ
- 理解しやすいヘルプ、アドバイス機能
- GPGPU対応

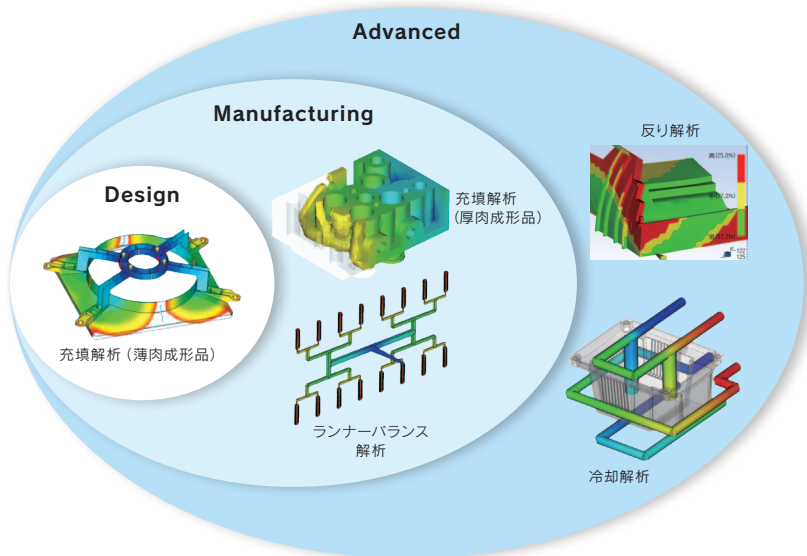
Autodesk Moldflow insight

革新的な設計変更や軽量化の達成に
業界をリードする金型作りと品質管理に

主な特長

- フレキシブルな管理が可能な
ネットワーク ライセンス
- ジェットイング予測
- インサート変形、コアシフト、
そり解析真円度評価
- そり変形形状エクスポート、そり要因解析
- 熱可塑、熱硬化ガスベント解析
- 半導体封止、アンダーフィル、RIM成形
- 8,600種類を超える熱可塑性材料データ
- 180種類を超える熱硬化性材料データ
- API、GPGPU対応

Autodesk Moldflow Adviserパッケージ: 3つのラインナップ

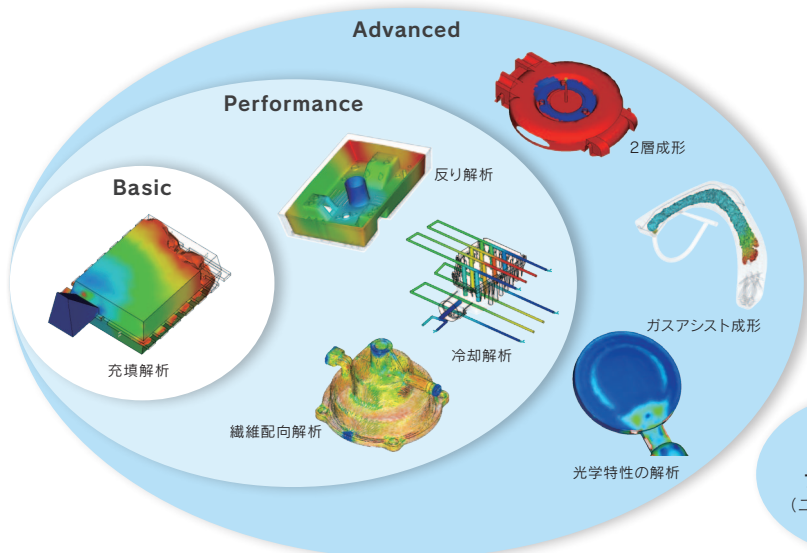


プリ・ポスト機能+ソルバ機能

1. **Design:** 製品単体の充填解析、充填プレビュー、プリ・ポスト機能含む
2. **Manufacturing:** 多数個取り、セット取りの充填解析、完全3Dメッシュ
3. **Advanced:** 保圧解析、金型冷却解析、そり変形解析

※上位版は下位版の機能をすべて搭載しています。

Autodesk Moldflow Insightパッケージ: 3つのラインナップ



ソルバ機能 (1ライセンスにつき同時に3解析まで実行可能)

1. **Basic:** 充填・保圧解析、2色成形、熱可塑/熱硬化、
充填プレビュー、DOE機能、バルブ制御
 2. **Performance:** 繊維配向解析、金型冷却解析、そり変形解析
 3. **Advanced:** 射出圧縮、コインジェクション、Mucell、ガスインジェクション成形、複屈折解析
- * **Synergy:** プリ・ポスト機能

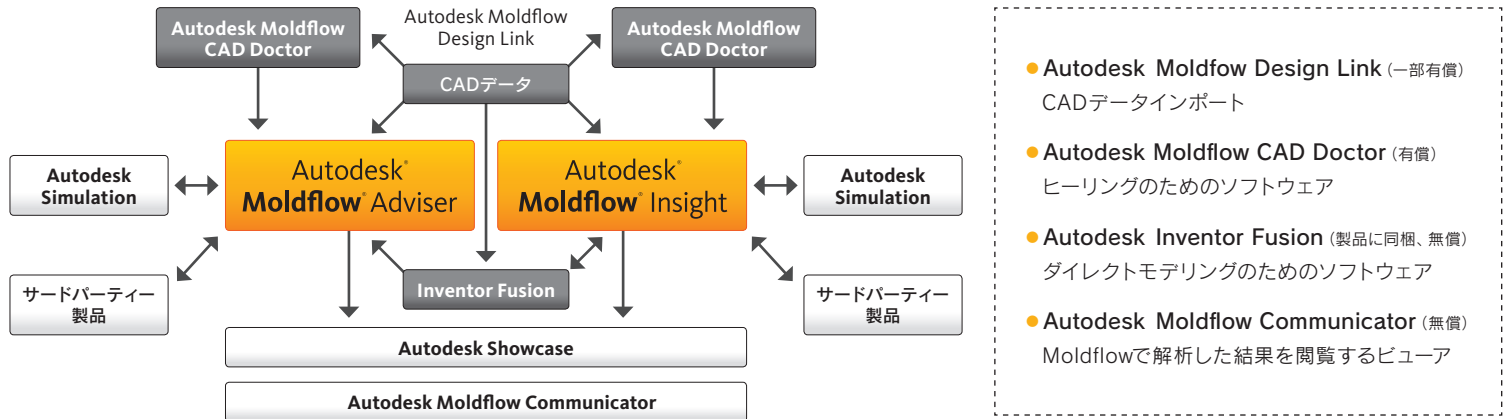
※上位版は下位版の機能をすべて搭載しています。

※Insightは、ソルバとプリ・ポストのライセンスが分かれているので、より柔軟なライセンス管理が可能です。
なおSynergyは、解析を同時に使用するユーザ数と同じ本数をご購入いただくことをおすすめします。

Autodesk Moldflow でスマートな解析作業を

Autodesk Moldflowのワークフロー イメージ

モデル形状と肉厚の変更が簡単かつスピーディーに行えるAutodesk® Inventor® Fusionを新たにラインナップ。解析効果を最大限に引き上げ、フロントローディングの実現を強力にサポートします。

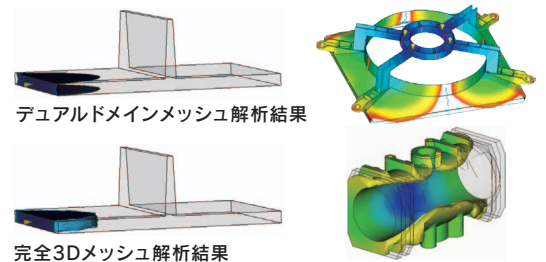


■ 高度な解析結果を得るための、Moldflowだけのメッシュタイプ

Autodesk Moldflowの特許技術であるデュアルドメインメッシュに加え、完全3Dメッシュ、中立面メッシュの全3種類をサポート。

特長：デュアルドメインメッシュは、メッシュ要素数を効率良く削減し、計算時間を効率良く削減できます。完全3Dメッシュは、重力・慣性までも考慮でき、肉厚成形品を精度良く解析できます。

※Autodesk Moldflow Adviserは、Dual Domainと完全3Dメッシュのみサポート
※完全3Dメッシュの重力および慣性は、Autodesk Moldflow Insightのみサポート



■ さらに進化を続ける各種機能

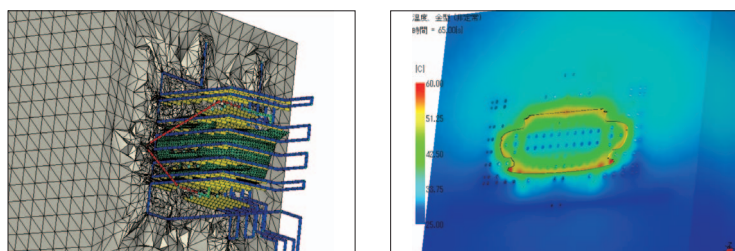
充填プレビュー (リアルタイム充填解析)

ゲート位置を指定した直後に充填パターンを表現。初期の設計指針に役立てられます。各種CADへアドインした状態で使用することも可能です。

非定常金型冷却

従来の定常金型冷却に加え、非定常ソルバーを搭載。金型内熱溜まりのポイントやタイミングを高精度に検証できます。また量産時の温度安定性も評価可能です。

※Autodesk Moldflow Insightのみサポート



新繊維配向ソルバー

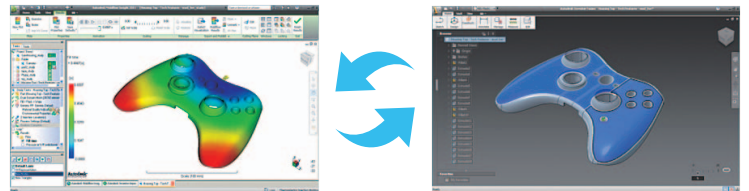
短繊維入り材向けに、RSCソルバー(特許技術)と呼ばれる次世代ソルバーを搭載。これに加え長繊維入り材に対応したARD-RSCソルバーも搭載。

※Autodesk Moldflow Insightのみサポート

■ さまざまなソフトウェアとの連携・連成

Autodesk Inventor Fusion 2012との連携

Moldflowに同梱されているAutodesk Inventor Fusionと連携させた解析により、理にかなったすばやい設計変更が可能となります。



Autodesk Simulation (旧Algor® Simulation) との連成

Autodesk Moldflowで解析した繊維配向による異方性強度や線膨張分布、型内残留応力が適用可能。Autodesk Simulation上で精度良いプラスチック製品の強度解析が行えます。

※Autodesk Moldflow AdviserとInsightで、適用できる解析結果が異なります。

Autodesk® Showcase® 2012との連携

ヒケ予測やそり変形の解析結果をAutodesk Showcase (ビジュアルライゼーションのためのソフトウェア) へエクスポートできます。

光源設定やシボ面設定を行い、実成形品に近い形で製品外観評価を行えます。

Autodesk Moldflow 2012 動作環境

■ Windows 環境

	Moldflow Adviser	Moldflow Insight
OS	Microsoft Windows 7 (Ultimate, Enterprise, Professional) 32bit/64bit 日本語版 Microsoft Windows Vista (Ultimate, Enterprise, Business) 32bit/64bit SP1 日本語版 Microsoft Windows XP Professional SP3 日本語版 Microsoft Windows XP Professional x64 Edition SP2 日本語版	Microsoft Windows 7 (Ultimate, Enterprise, Professional) 32bit/64bit 日本語版 Microsoft Windows Vista (Ultimate, Enterprise, Business) 32bit/64bit SP1 日本語版 Microsoft Windows XP Professional SP3 日本語版 Microsoft Windows XP Professional x64 Edition SP2 日本語版 Microsoft Windows Server 2008 64bit SP1 日本語版 Microsoft Windows Server 2003 64bit SP1 日本語版
CPU	1GHz以上	2GHz以上
物理メモリ (RAM)	2GB以上	2GB以上
仮想メモリ	1GB以上	2GB以上
ディスク空き容量	4GB以上 (インストール時はさらに750MBの空き容量が必要)	4GB以上 (インストール時はさらに750MBの空き容量が必要)
グラフィックスカード	512MB以上のメモリを実装したOpenGL対応品	
ディスプレイ	1280×1024以上	

■ Linux 環境 (Moldflow Insightのみ対応)

OS	Red Hat Enterprise Linux 5 (64bit)
CPU	1GHz以上
物理メモリ (RAM)	2GB以上
仮想メモリ	1GB以上
ディスク空き容量	4GB以上 (インストール時はさらに600MBの空き容量が必要)

※オートデスクは現在、Autodesk Moldflow製品と特定のグラフィックスカードの組み合わせに対して、動作保証を行っておりません。

オートデスクは特定のカードと当社のソフトウェアの組み合わせで生じる可能性のある全ての問題の解決を、カード製造元と協力し全力で取り組んでいます。

(2011年4月現在)

インポート/エクスポート可能なファイルフォーマット一覧

※Autodesk Moldflow Adviser: 標準機能でAutodesk Inventor/パーツ ファイルおよびSTLファイル フォーマットをインポート可能です。その他形式のファイル インポートには、別途Autodesk Moldflow Design Linkのご購入が必要です。
・パーツ ファイルのみインポート可能です。

Autodesk Moldflow Insight: 標準機能でSTLファイル フォーマットをインポート可能です。その他形式のファイル インポートには、別途Autodesk Moldflow Design Linkのご購入が必要です。

	Autodesk Inventor 2012	SAT	CATIA V5 R20	Pro/ENGINEER Wildfire 5.0	SolidWorks 2011	Parasolid v22	IGES	STEP
Autodesk Moldflow Design Link 無償版 (製品に同梱)	◎	◎	×	×	×	×	×	×
Autodesk Moldflow Design Link for CATIA V5	◎	◎	◎	×	×	×	×	×
Autodesk Moldflow Design Link for Pro/ENGINEER	◎	◎	×	◎	×	×	○	○
Autodesk Moldflow Design Link for Parasolid	◎	◎	×	×	◎	◎	○	○

◎: アセンブリおよびパーツ ファイルをインポート可能 (Adviserは、パーツ ファイルのみ)

○: パーツファイルのみ

Autodesk Inventor Fusion 2012 インポート/エクスポート可能なファイルフォーマット一覧

インポートできるファイル形式	エクスポートできるファイル形式
CATIA V5, SolidWorks, Pro/ENGINEER, Pro/ENGINEER Granite, Rhinoceros, Inventor, Alias, STEP, IGES, SAT, Parasolid	CATIA V5, Pro/ENGINEER Granite, STEP, IGES, SAT, DWF, STL, Parasolid

Autodesk® Subscription (オートデスク サブスクリプション)

最新バージョンの入手、技術サポートが受けられる年間契約のソフトウェア メンテナンス プログラムです。

www.autodesk.co.jp/subs

購入先

Autodesk Moldflow関連製品、サブスクリプション、その他のオートデスク製品は、下記にてご購入ください。

オートデスク認定販売パートナー

www.autodesk.co.jp/reseller

Autodesk Moldflowに関する詳細

www.autodesk.co.jp/moldflow

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー3F

〒461-0001 愛知県名古屋市中区泉1-13-36 パークサイド1091ビル5F

東京TEL:03-6221-3574 大阪TEL:06-6150-5707 名古屋TEL:052-955-2661

※Autodesk, Autodesk Inventor, Inventor, Algor, Moldflow, Showcaseは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc., その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本冊中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

© 2011 Autodesk, Inc. All rights reserved.

MFG506-1104(Z)

オートデスク認定販売パートナー